お問い合わせは、高松正毅takamas@tcue.ac.jp までお願いします。

【学生向け】

『Intro～学びへのいざない』より

・[はじめにことばありき](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Intro/Intro2009-10.pdf)

・[「ことば」のパワー](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Intro/Intro2006-8.pdf)

・[大学生のスタディ・スキルズ](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Intro/Intro2005.pdf)

・[レポートでAを狙おう!!](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Intro/Intro2004.pdf)

・[女子学生のための一冊『花埋み』](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Intro/Intro2003.pdf)

『学生ハンドブック』より

・[基本的な生活習慣を維持しよう！](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Intro/img023.pdf)

・[大学での「学び」は問題を発見すること！／何事にも自分から積極的に働きかけよう！](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Intro/img028.pdf)

【編著報告書】

・[『平成19年度 高崎経済大学特別研究報告書 初年次教育としてのアカデミック・リテラシー教育に関する基礎的研究』](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Reports/H19)

・[『平成18年度 高崎経済大学特別研究報告書 大学全入化時代におけるスタディ・スキルズ教育に関する基礎的研究』](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Reports/H18)

・[『平成17年度 高崎経済大学特別研究報告書 経済学部におけるアカデミック・リテラシー教育に関する基礎的研究』](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Reports/H17)

【論文類】

・[論文における「問い」と「答え」の対応をめぐって](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2013.pdf)

高松正毅(2013)『高崎経済大学論集』第55巻 第2号, pp.171-180.

・[文章理解における「行間」と「論理」をめぐって](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2009b.pdf)

高松正毅(2009b)『高崎経済大学論集』第52巻 第3号, pp.57-68.

・[論文本論における「配列」と「構成」に関する一考察](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2009a.pdf)

高松正毅(2009a)『高崎経済大学論集』第51巻 第4号, pp.111-124.

・[初年次教育におけるアカデミック・リテラシー教育の位置と大学教育の問題点](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2008c.pdf)

高松正毅(2008c)『高崎経済大学論集』第51巻 第3号, pp.51-65.

・「論文の読み方・書き方」で何をどう指導するか――「論文の読み方・書き方」における指導指針――

高松正毅(2008b)『平成19年度 高崎経済大学特別研究報告書 初年次教育としてのアカデミック・リテラシー教育に関する基礎的研究』**↑**所収 pp.1-14.

・[企業が求める能力と大学教育](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2008a.pdf)

高松正毅(2008a)『高崎経済大学論集』第50巻 第3･4合併号, pp.201-212.

・[「説明」はいかなる形をとり得るか　ベッティーナ・シュティーケル編、畔上司訳『ノーベル賞受賞者にきく 子どものなぜ？ なに？』に見る「問い」と「答え」の対応をめぐって](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2007c.pdf)

高松正毅(2007c)『国語学　研究と資料』第30号, pp.69-83.

・「論文論」への構想―「論文」を教えるために―

高松正毅(2007b)『平成18年度 高崎経済大学特別研究報告書 大学全入化時代におけるスタディ・スキルズ教育に関する基礎的研究』**↑**所収 pp.61-78.

・[大学での文章指導に関する一考察―事実を具体的に描写することがどうして重要か―](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2007a.pdf)

高松正毅(2007a)『日本語論叢（岩淵匡先生退職記念）』特別号, pp.389-396.

・[現代のコミュニケーション環境とコミュニケーション論をめぐって](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2006c.pdf)

高松正毅(2006c)『高崎経済大学論集』第49巻 第2号, pp.105-114.

・学生に考えさせるために―学生の傾向と諸問題―

高松正毅(2006b)『平成17年度 高崎経済大学特別研究報告書 経済学部におけるアカデミック・リテラシー教育に関する基礎的研究』**↑**所収 pp.1-15.

・[日本人大学生への日本語教育―日本語変革への構想―](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2006a.pdf)

高松正毅(2006a)『高崎経済大学論集』第48巻/第3, pp.213-222.

・[「論文の読み方・書き方」覚え書](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2005.pdf)

高松正毅(2005)『高崎経済大学論集』第47巻 第4号, pp.191-199.

・[「起承転結」小考](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2004.pdf)

高松正毅(2004)『高崎経済大学論集』第46巻 第4号, pp.115-122.

・[「文章表現技術」の理論確立に向けて](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Theses/takamatsu2003.pdf)

高松正毅(2003) 『高崎経済大学論集』第45巻 第4号, pp.175-183.

【その他】

・[平成22年度 大学図書館職員短期研修](http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/librarian/h22/index.html)

[「大学教育と大学図書館の役割」](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Others/takamatsu2010)

・[平成21年度 学術情報リテラシー教育担当者研修](http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/literacy/h21/curritxt2.html)

[「教員と図書館との連携による学術情報リテラシー教育を目指して――初年次教育におけるアカデミック・リテラシー教育から図書館利用教育へ――」](http://www1.tcue.ac.jp/home1/takamatsu/Others/takamatsu2009c)

高松正毅は、2000（平成12）年に高崎経済大学経済学部に助教授として着任、2008（平成20）年より教授。専門は日本語学。上には着任後のものを掲げる。